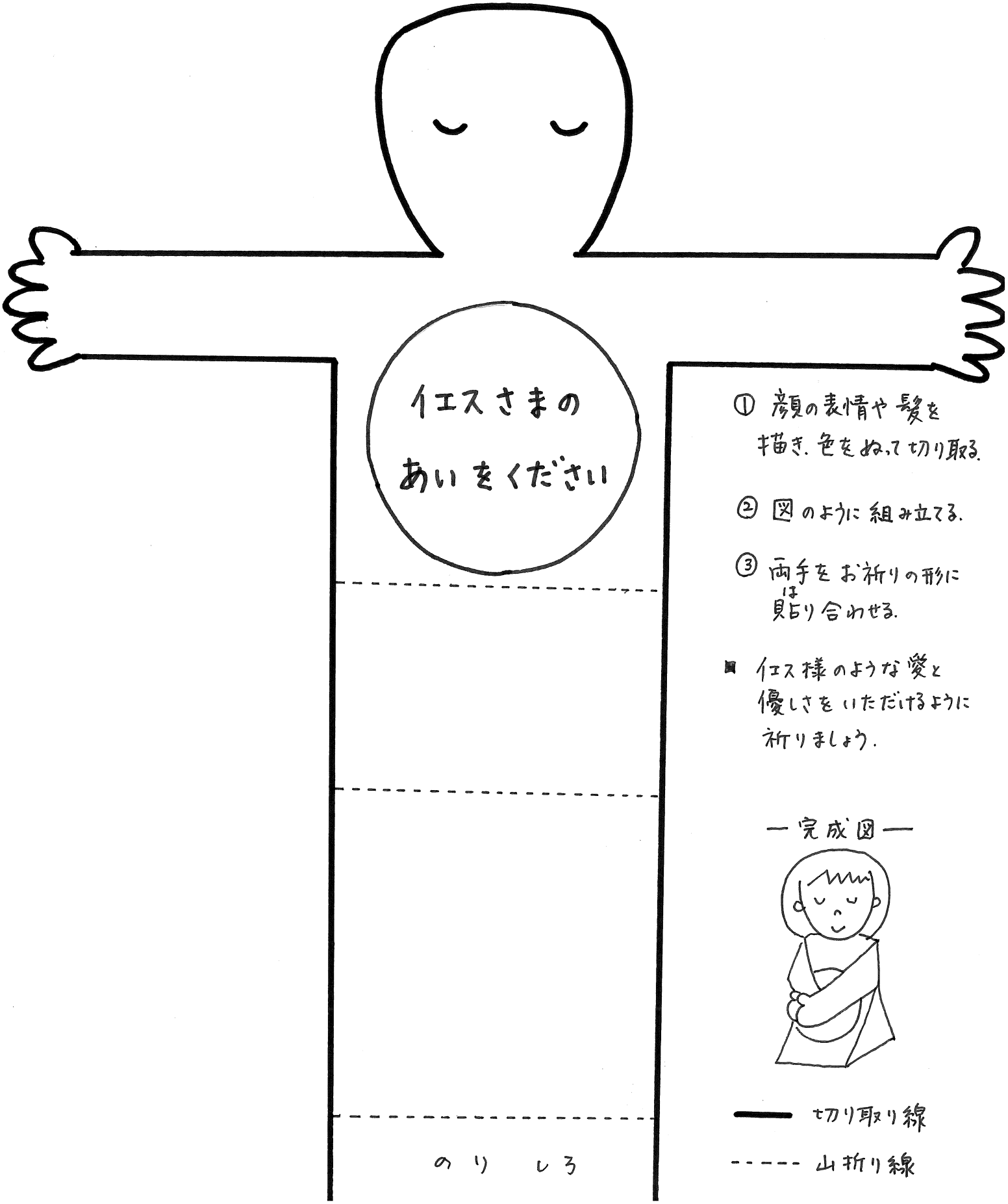
A　２０１８　７月１日　レハベアムとヤラベアム

いかりをおそくするものはおおいなるさとりがあり、きのみじかいものはおろかさをあらわす。
しんげん１４・２９



① 顔の表情や髪を描き、色をぬって切り取る。

② 図のように組み立てる。

③ 両手をお祈りの形に貼り合わせる。

■ イエス様のような愛と優しさをいただけるように祈りましょう。

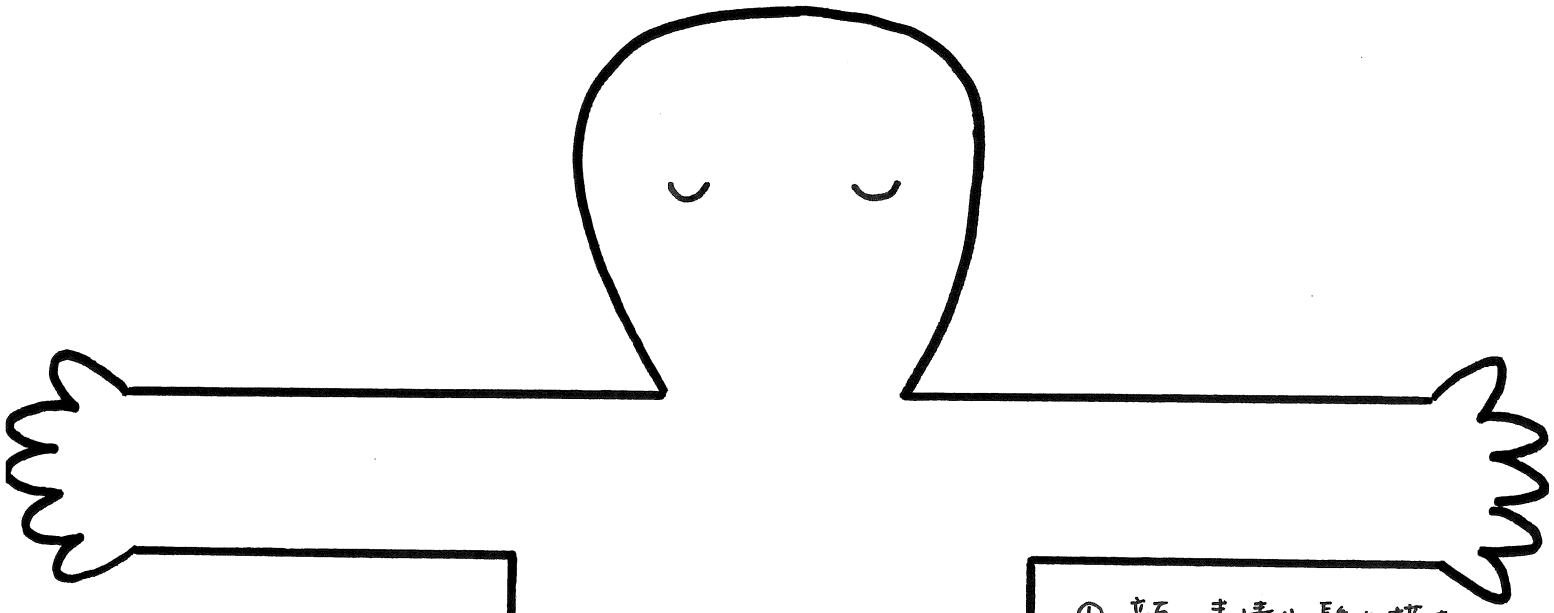
―完成図―

―― 切り取り線

- - - - - 山折り線

A　２０１８　７月８日　ヒゼキヤ

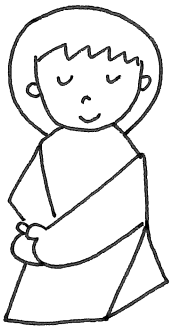
われわれとともにおるものはかれらとともにおるものよりもおおいなるものだからである。
れきだいげ　３２・７



①顔の表情や髪を描き、色をぬって切り取る。
　　部に自分の名前を書く。
②図のように組み立てる。
③両手をお祈りの形に貼り合わせる。
④大きい紙（画用紙など）を用意し、中心に
「かみさま、たすけてください」
と書く。
（具体的な祈りの課題も一緒に書いて良い）
⑤子どもたち、先生方の作ったものの顔を中心に向け、④に貼り付ける。

■みんなで心を合わせて一緒に祈ることを覚えましょう。

―完成図―





切り取り線

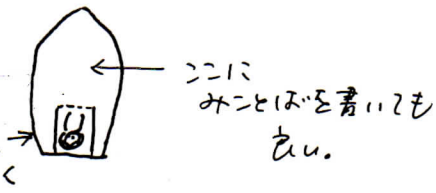
山折り線

のりしろ

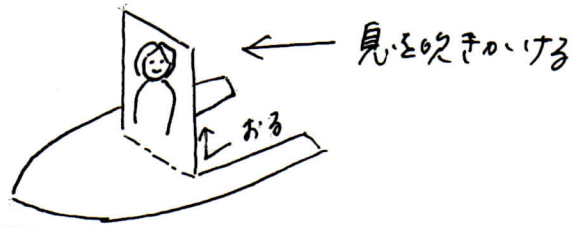
A 2018　7月15日 かみさまからあたえられたしめいにいきよう！

わたしがもししなねばならないのなら、しにます。　エステル4・16

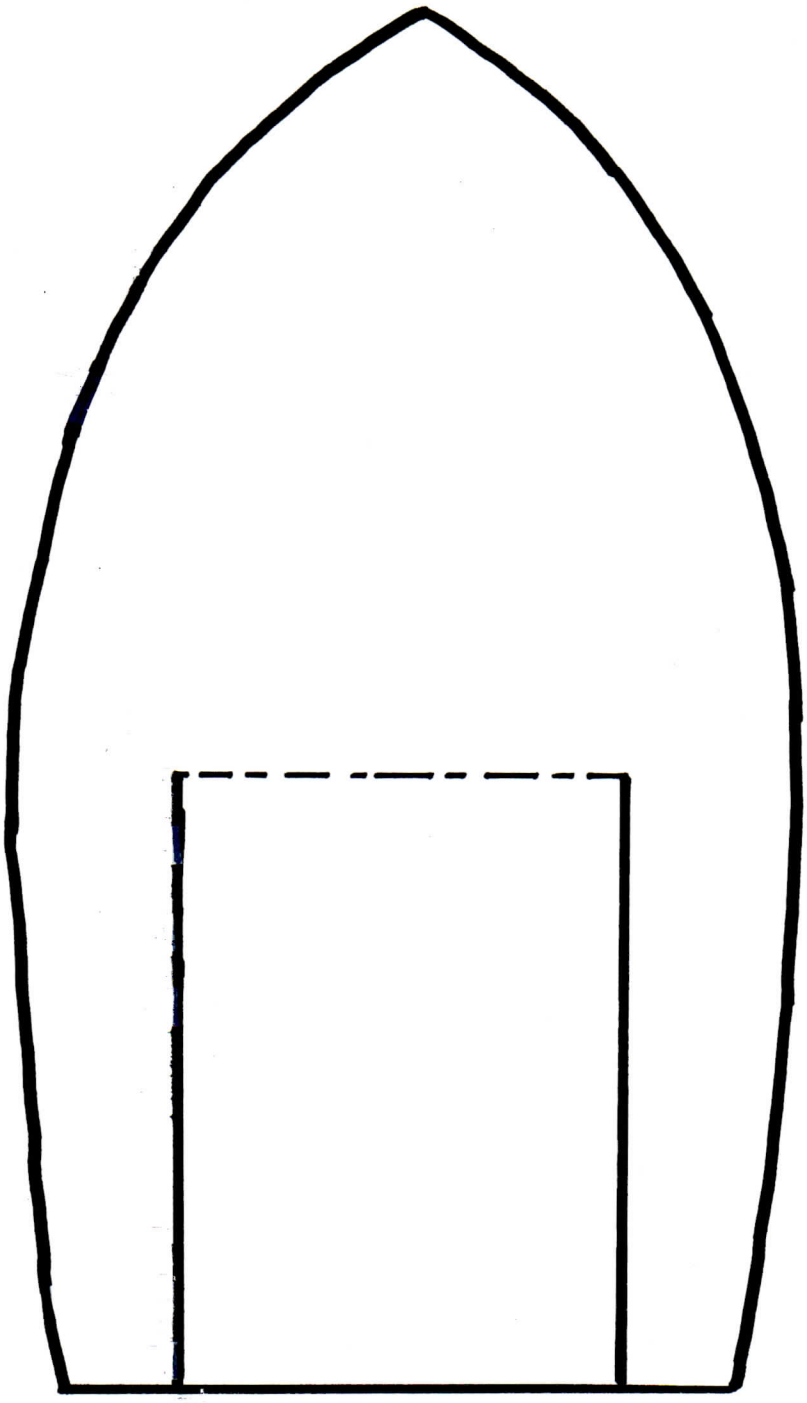
①船の形の太線で切る。船の中の2本の太線も切る。
②船の2本の太線の間の部分に自分の絵を書く。
③ ‥‥線を谷折りにする。
④ 後ろから息を吹きかけて進める。



(左図)

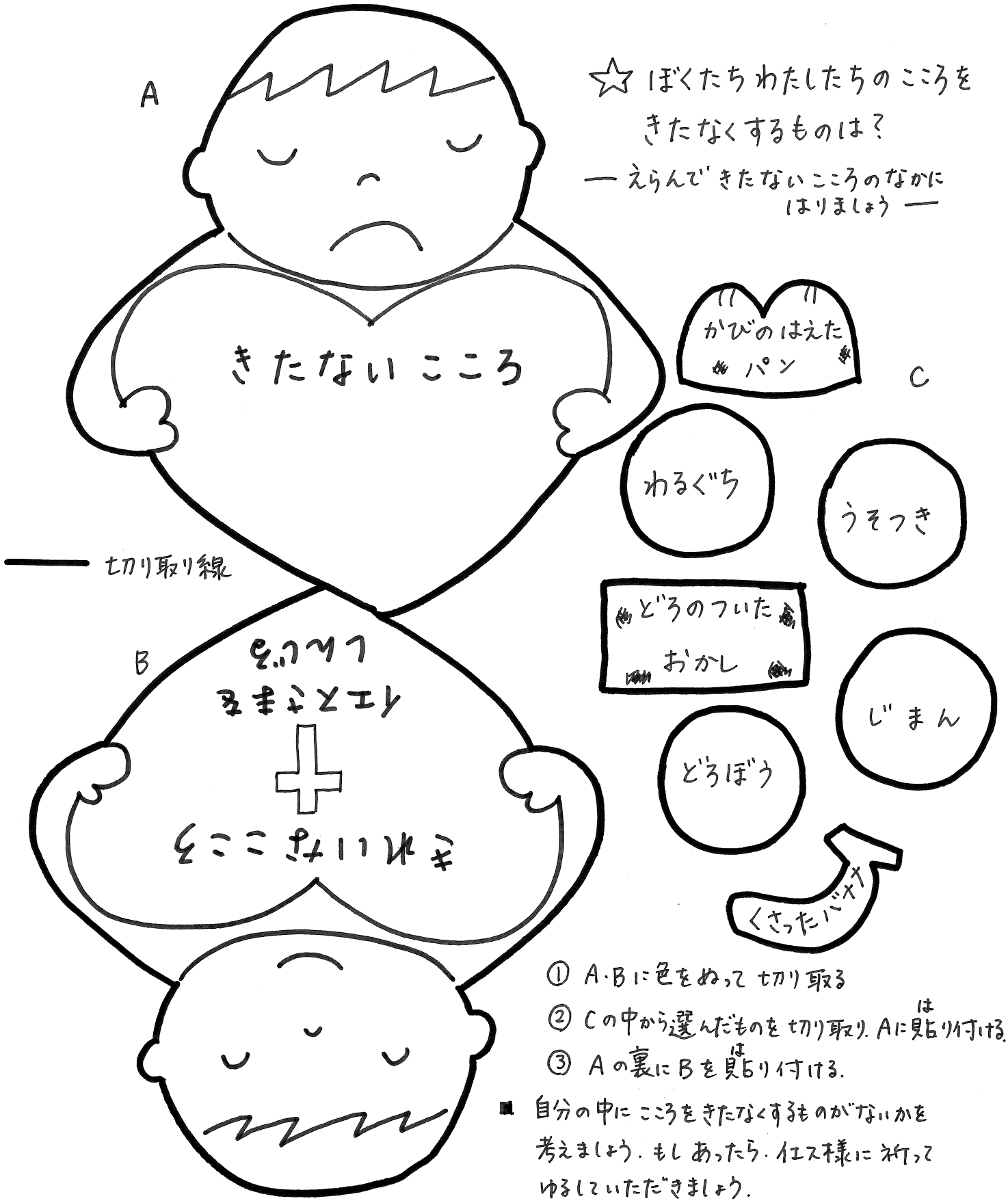


● ワークについて
息の吹きかけ方によって船の進み方が変わります。神様の使命をきっちりと行うことは難しいかもしれません。
神様の思いと私の思いが同じであるように考えましょう。



A　２０１８　７月２２日　ひとをけがすもの

これらのあくはすべてないぶからでてきて、ひとをけがすのである。
マルコ７・２３



① A・Bに色をぬって切り取る
② Cの中から選んだものを切り取り、Aに貼り付ける。
③ Aの裏にBを貼り付ける。

■ 自分の中にこころをきたなくするものがないかを考えましょう。もしあったら、イエス様に祈ってゆるしていただきましょう。

A　２０１８　７月２９日　イエスさまのしとふっかつ

キリストが、せいしょにかいてあるとおり、わたしたちのつみのためにしんだこと・・・
みっかめによみがえったこと。　　Ⅰコリント１５・３～４

イエスさまは　わたしたちのつみのために

A

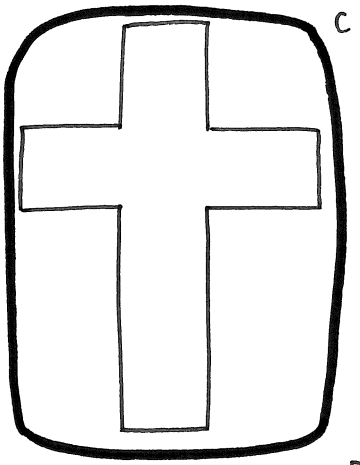
じゅうじかにかかり　しなれました

イエスさまは　みっかめによみがえり

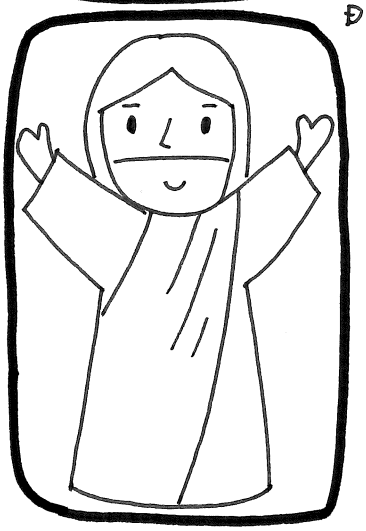
B

いまも　いきておられます

C



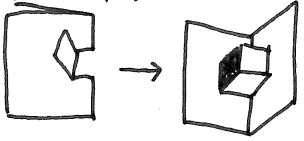
D



① C、Dに色をぬり
A～Dを切り取る.

② A.Bを中心で谷折りし.
折ったまま t切り込みを入れる.

③ t切り込みをしっかり折り.
広げてテーブルカードにする.



④ 上の図の■部分に
Aには十字架を.Bには
イエス様を貼り付ける.

⑤ Aの右ページ裏とBの
左ページ裏を貼り合わせる.

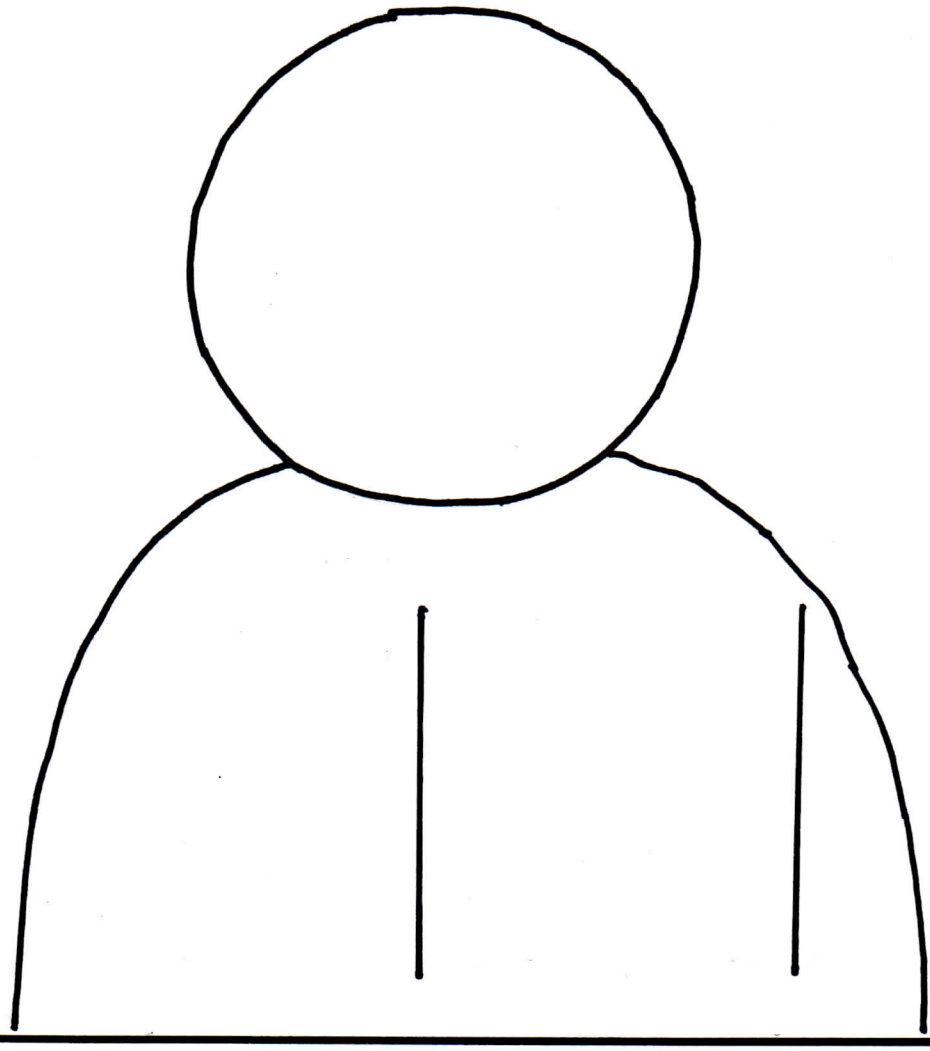
■ イエス様が十字架にかかって死なれ
よみがえられたことを覚えましょう.

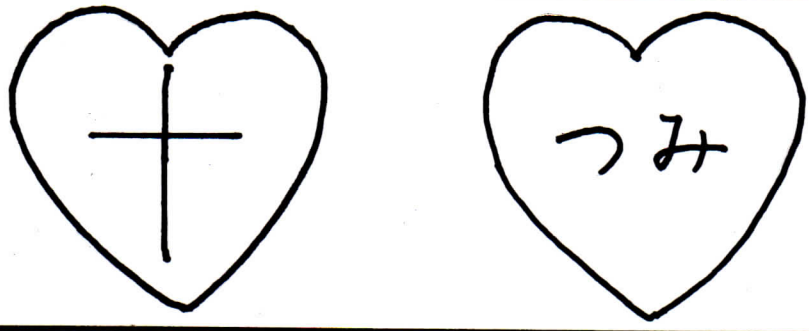
——— t切り取り線

-·-·-·- 谷折り線

A 2018　8月5日　くいあらためてふくいんをしんぜよ

ときはみちた。かみのくにはちかづいた。くいあらためてふくいんをしんぜよ。　マルコ１・１５

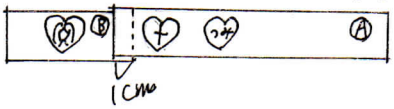




→ Ⓐ

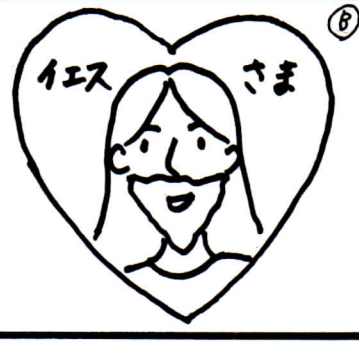
① 本体の○に自分の顔を書く。♡に色を塗っても良い。

② ハートが書いてある紙を太い横線でたつる。線がなくてもまっすぐに切り取る。



③ 上図のように、Ⓐの左側1cmをのりしろとして、Ⓑの上に右1cm重ねてのりづけする。

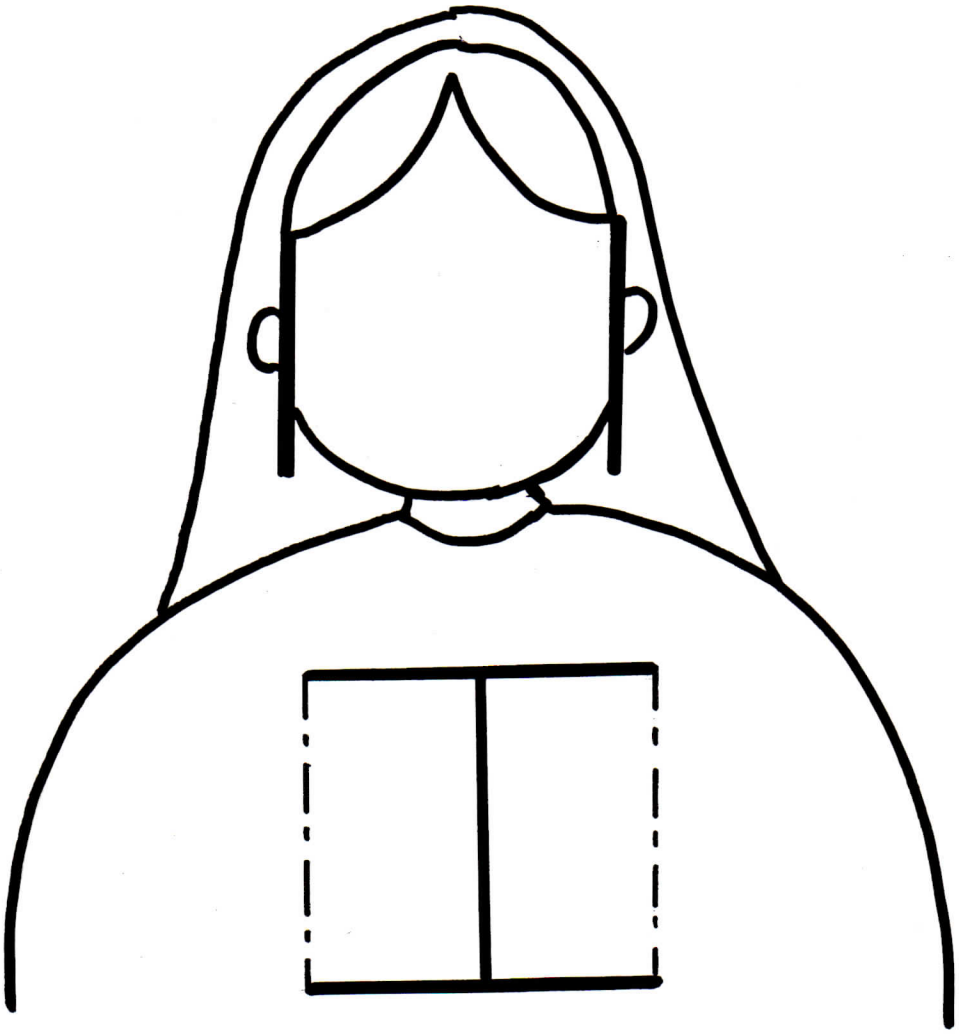
④ 本体の体部分にある縦線にてカッターナイフで切り込みを入れ、③で作った帯状のものを上から切り込みに差し込む。
球、罪が見えるように、次に十字架を見せ、イエス様の絵が見えるように右にひっぱる。



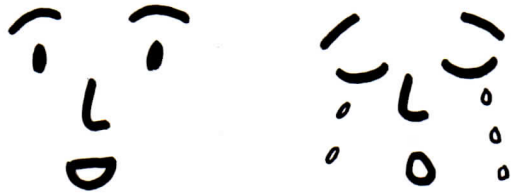
●ワークについて
自分の中にある罪を認めて、イエス様の十字架を信じ、イエス様を心に迎えましょう。

A 2018　8月12日　つみゆるされたものとして

このおんなはおおくあいしたから、そのおおくのつみはゆるされているのである。　ルカ７・４７



Ⓐ



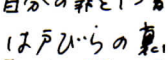
Ⓑ



わたしのつみ

©のり		のり
Ⓓのり		のり

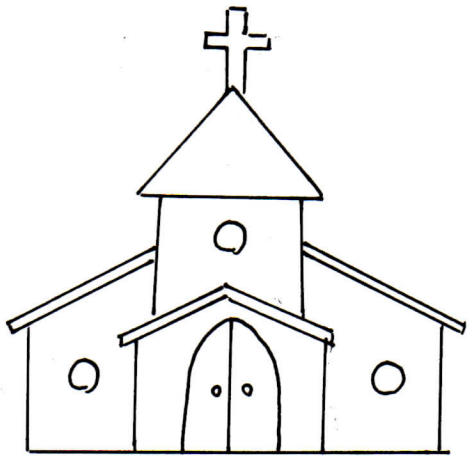
①絵に色を塗る。本体の太線にカッターナイフで切り込みを入れる。一一線は谷折。戸びらのように開きます。わたしのつみの下に自分の罪をかく。

②Ⓐ.Ⓑ.©.Ⓓを太線で切り取る。©とⒹは戸びらの裏に貼る。  ←裏より

③©.Ⓓに Ⓑを 適可。顔の部分にはⒶを適可。イエス様が戸の所におられる時は笑顔罪の時は泣き顔にする。●罪はイエス様を信じることでゆるされることを覚えましょう。

A 2018　8月19日　あくれいからのかいほう

いえへかえって、かみがあなたにどんなにおおきなことをしてくださったか、
かたりきかせなさい。　ルカ８・３９





① 本体．太線で切る。

② イエスさまの絵の反対側に 自分の顔を書く

③ 下のスペースに 教会学校・教会に来て欲しい人の顔を書く．
色を塗っても良い。

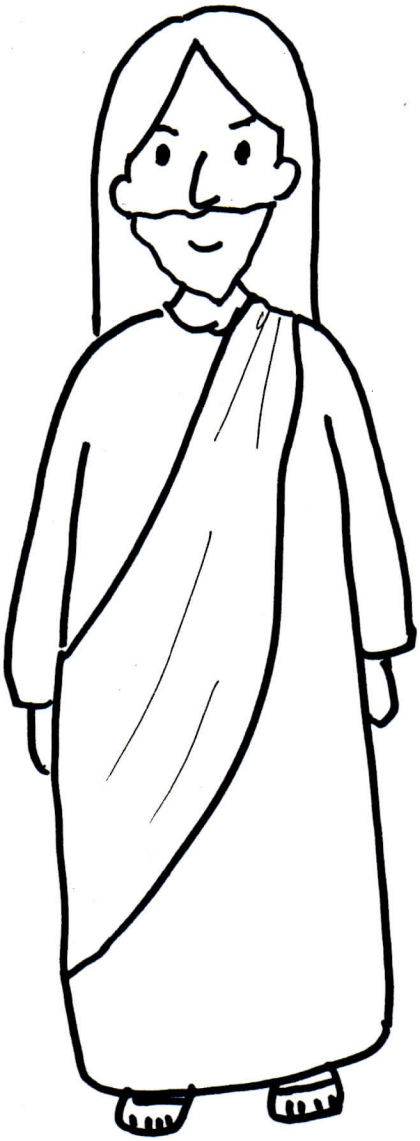
(例)



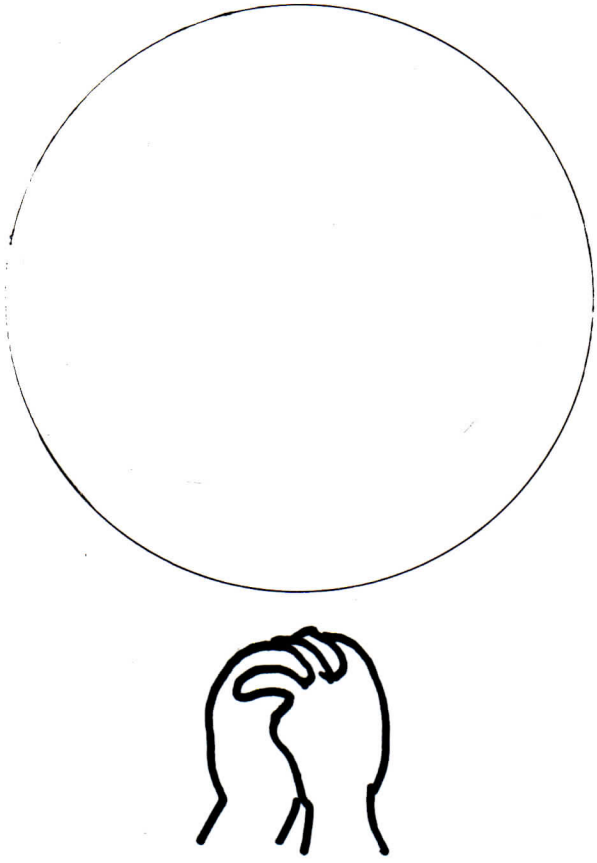
● ワークについて
教会学校に来ることで、イエス様とつながっていることを確認するとともに、まわりにいる人たちに神様のことを伝える大切さを覚えましょう。

A 2018　8月26日　いしゃからみはなされたひと

むすめよ、あなたのしんこうがあなたをすくったのです。あんしんしていきなさい。　ルカ８・４８



イエスさま



---

①本体の太線で切る。

②本体の○部分に自分の顔を書く。イエスさまに色をつけても良い。

③壁かけにしてもよい。

● ワークについて

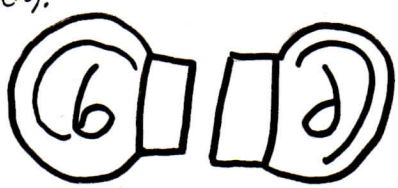
イエスさまに信頼することを覚えましょう。祈りは大切です。

A 2018　9月2日　イエスさまのみこえをきこう！

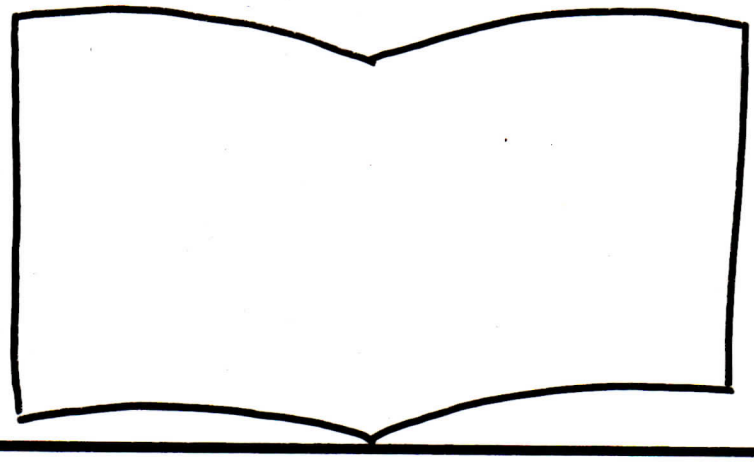
① このワークの途中の太線で切る。
② 本と耳を切り取る。
③ 本には今日のみことばを書きます。字が書けないお友達は先生が書いてあげてください。
④ Ⓐの顔の横の太線にカッターナイフで切り込みを入れる。耳を差し込み、裏をセロハンテープでとめる。
⑤ 本をⒶの点線の上にのりづけする。

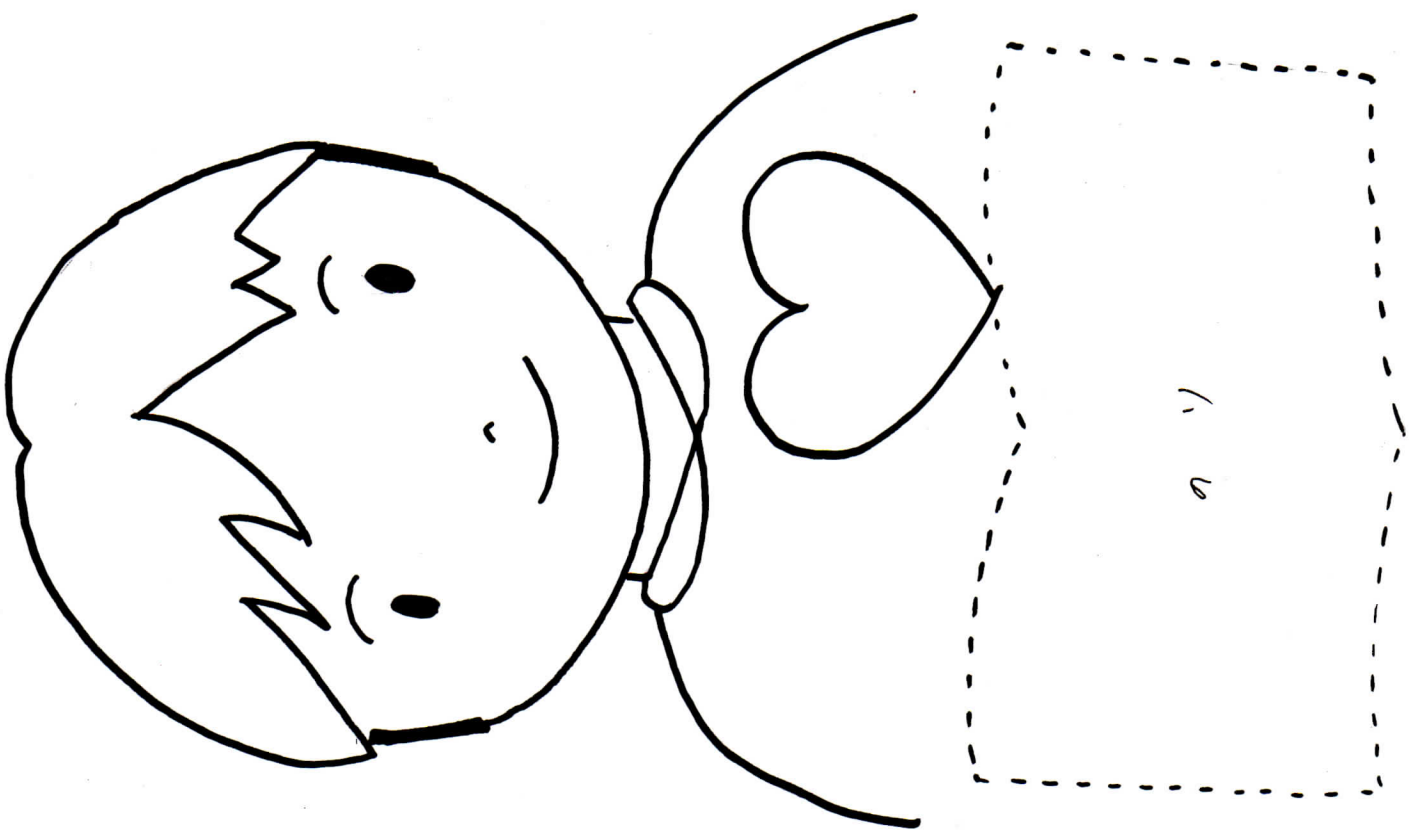
なくてならぬものはおおくはない。いや、ひとつだけである。
ルカ１０・４２

● ワークについて
みことばを聞くことの大切さを覚えましょう。
♡には、今の気持ちは何色か考えて色を塗っても良いです。



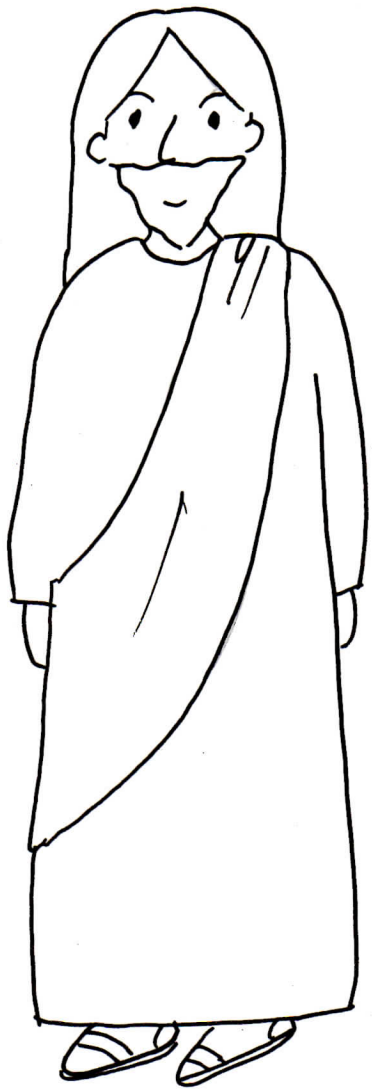
切る↓Ⓐ

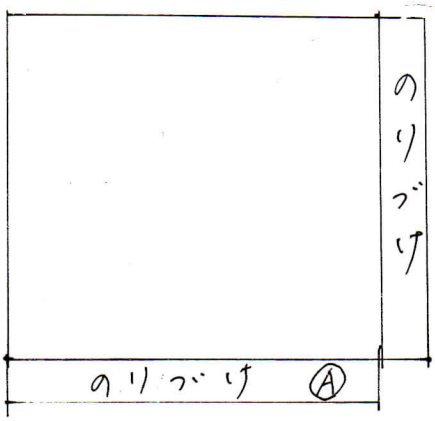




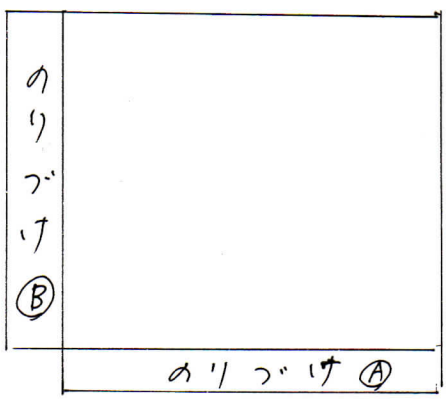
A 2018　9月9日　もうじんのいやし

わたしになにをしてほしいのか。　　ルカ１８・４１

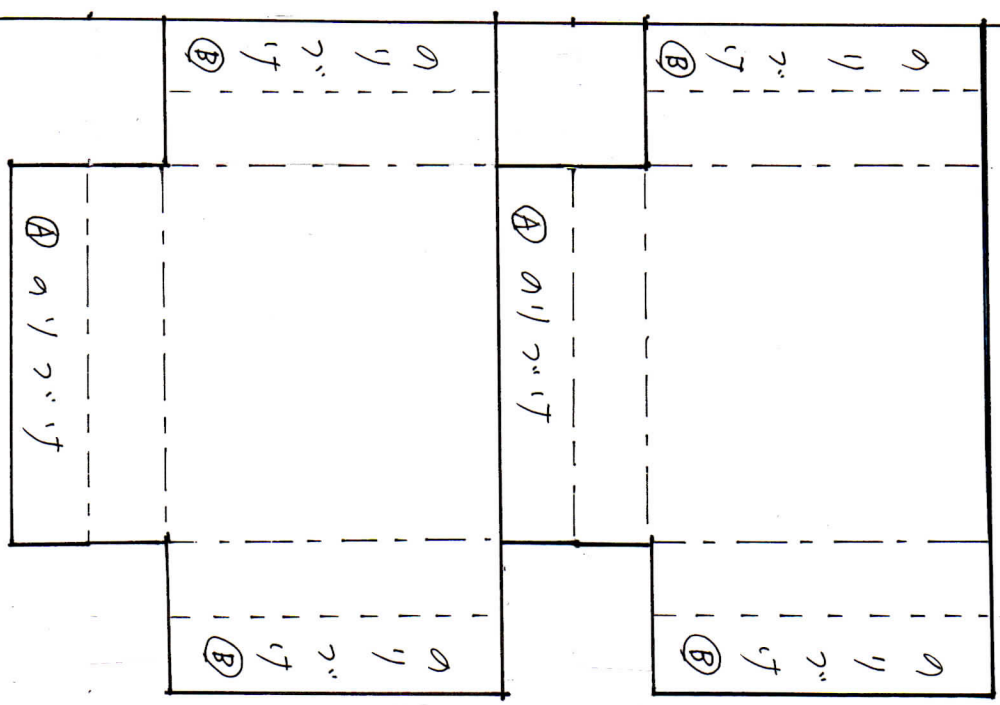




いのりがきかれた



ねがい
（いのり）



① 少し太い線で切り取る。

② 6cm × 3cmの大きさの白い紙（色がついていてもよい）を用意し、ウラに祈りの課題を書く。

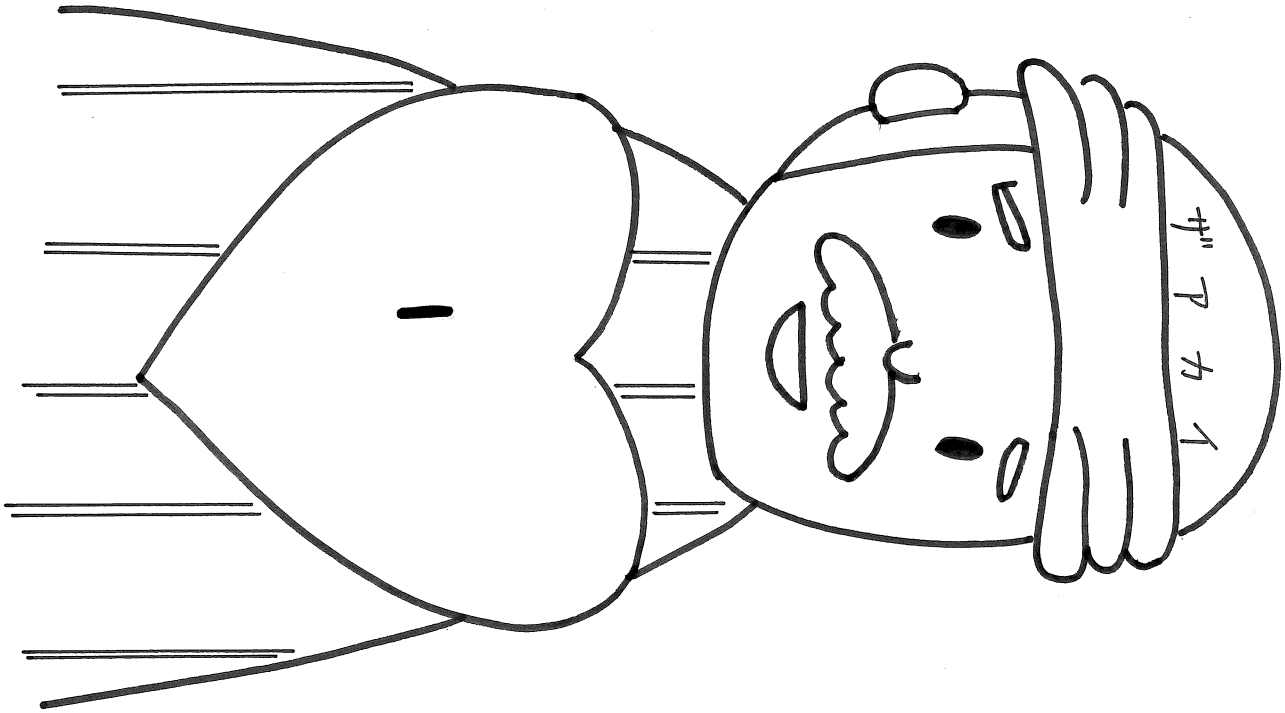
③ 左の用紙 … 山折、－－ 谷折にして本体にのりづけする。左右、のりづけと書いてないがのりづけをしてポケットを作る。

④ 壁かけのようにして使う。

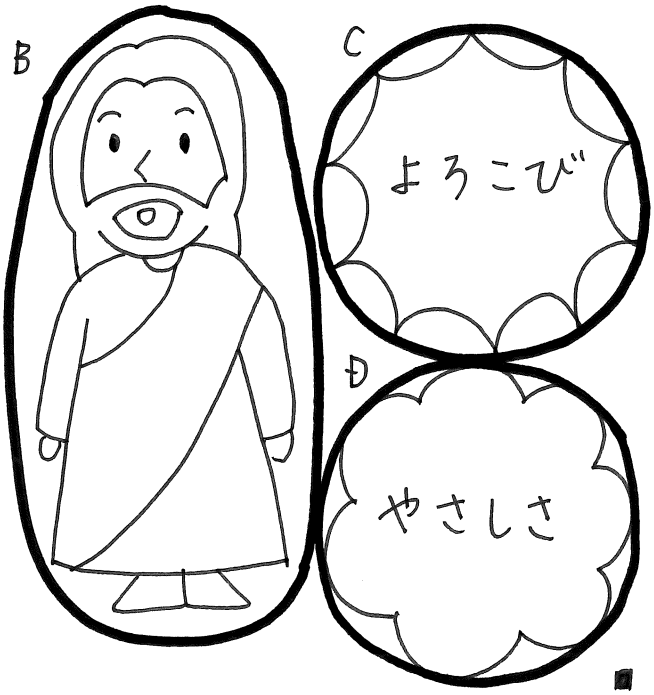
● ワークについて　祈ることを覚えましょう。

A　２０１８　９月１６日　あたらしくされるであい

ひとのこがきたのは、うしなわれたものをたずねだしてすくうためである。
ルカ１９・１０



イエスさまをこころにむかえよう♡

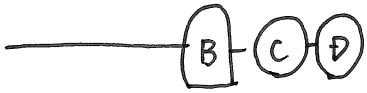


↑
A

① Aに色をぬってtカリ取り、ハートの中にtカリ込みを入れる。

② B・C・Dにも色をぬってtカリ取る。

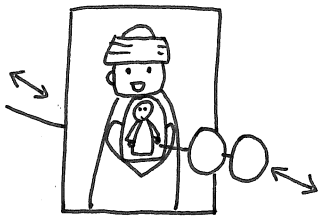
③ 20cmのひもを用意し、図のように B・C・Dを貼り付ける。



④ ひもの端をAのtカリ込みに差し入れる。

⑤ ひもを引っ張って、イエス様をハート(心)の中心に置く。

■ イエス様を信じて心にお迎えすると、喜びと優しさも一緒に与えられることを覚えましょう。

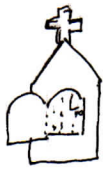


tカリ取り線

A 2018　9月23日　どんなときでもさんびしよう

しゅがあたえ、しゅがとられるのだ。しゅのみなはほむべきかな。　ヨブ1・21

完成図



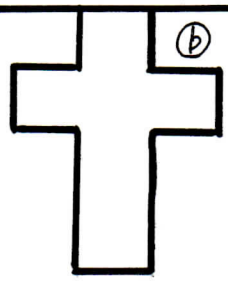
⑤ ⓒ は太線でカッターで切り取る。ドアの部分にカッターで切り込みを入れる。

⑥ 点線のようにⓑの十字架をⓒののりの部分に貼る。

⑦ ---線を谷折りにし、ドアの部分が開くようにまわりにのりをつけて貼る。

● ワークについて

⑧ ---線を山折りにして、開いた部分にみことばを書く。



のりづけ

① カードとマラカスを作ります。

② ⓐはマラカスにする。自由に絵を書く。

③ 太線で切る。ⓐ.ⓑ.ⓒ

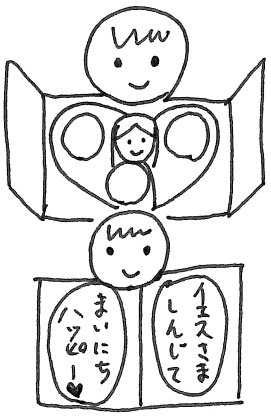
④ ⓐを筒状にして、一方を半分につぶし、その中に小石やボタンなど小さい固い物を入れて上の口をふさぐ。金令を入れてもよい。



A　２０１８　９月３０日　わかいひにつくりぬしをおぼえる

あなたのわかいひに、あなたのつくりぬしをおぼえよ。　でんどう１２・1

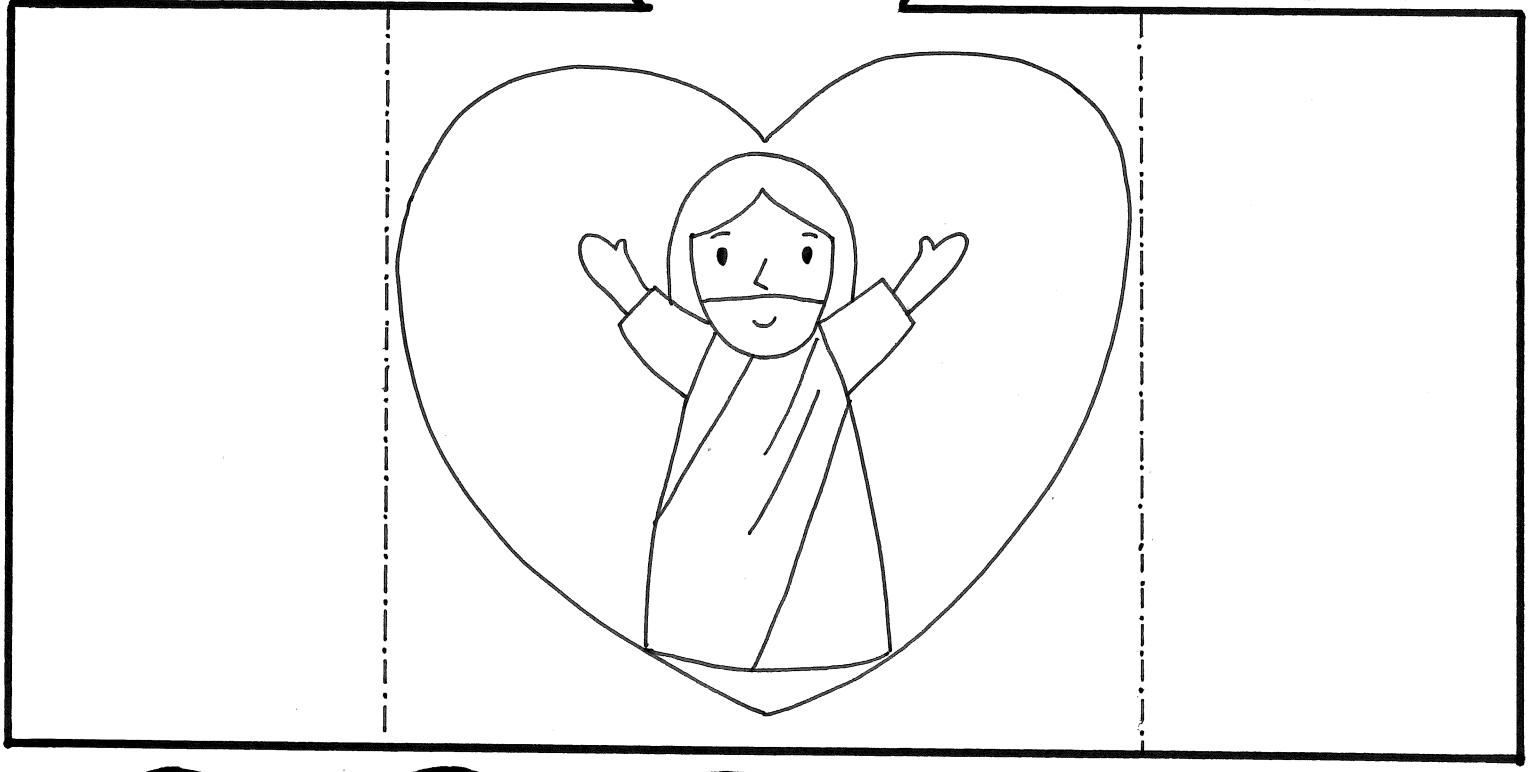
―完成図―



A

切り取り線

谷折り線



たすけて
くださる

あいして
くださる

つみを
ゆるして
くださる

B

C

① Aに自分の顔や髪を描き、色をぬって切り取る。

② B.Cにも色をぬって切り取る。

③ イエス様のまわりに、切り取ったBを貼り付ける。

④ Aの谷折り線を折る

⑤ Cを図のようにAに貼り付ける。

■ 小さな子どもの時からイエス様を信じるなら、心の中のイエス様がたくさんの幸せをくださることを覚えましょう。